

- 1 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？
① 準備預金 ② 当座預金 ③ 国庫金 ④ 普通預金 ☐ ☐
- 2 政府が資金を調達するために発行する債券で、日本銀行が募集や支払いを代行するものを何という？
① 社債 ② 地方債 ③ 国債 ④ 外国債 ☐ ☐
- 3 日本円と外国の通貨を交換する際、1単位あたりの円の価値が下がっている状態を何という？
① 円安 ② 円高 ③ インフレ ④ デフレ ☐ ☐
- 4 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？
① 中央銀行 ② 政策金融機関 ③ 市中銀行 ④ 最後の貸し手 ☐ ☐
- 5 お金に余裕がある人から、必要としている人へ資金を融通する仕組みを何という？
① 金融 ② 財政 ③ 貿易 ④ 投資 ☐ ☐
- 6 物価が継続的に上昇する中で、消費者が自分の持っているお金でどれだけのモノを買うかという力を何といひますか？
① 供給力 ② 生産力 ③ 購買力 ④ 競争力 ☐ ☐
- 7 日本銀行が景気や物価を安定させるために、金利の調整などを行う経済上の取り組みを何という？
① 財政政策 ② 金融政策 ③ 公共政策 ④ 産業政策 ☐ ☐
- 8 継続的に物価が下がり続け、相対的にお金の価値が上がってしまう経済状態を何という？
① デフレーション ② スタグフレーション ③ ハイパーインフレ ④ インフレーション ☐ ☐
- 9 日本銀行がかつて金融政策の手段として用い、市中銀行への貸出金利の基準としていた金利を何という？
① 公開市場操作 ② 預金準備率 ③ 法定準備金 ④ 公定歩合 ☐ ☐
- 10 銀行が預金を受け入れ、それを貸し出すことを繰り返すことで、社会全体で通貨の量が増える仕組みを何という？
① 資産運用 ② 信用供与 ③ 財政投融资 ④ 信用創造 ☐ ☐
- 11 円安が進んだとき、海外での売上を日本円に換算した際の受け取り金額が増加し、利益を得やすくなるのはどのような企業ですか？
① 輸出企業 ② 卸売業者 ③ 小売店 ④ 輸入企業 ☐ ☐
- 12 円安によって海外からの資源や食料品の購入コストが引き上げられ、家計に負担をかける要因となる経済現象は何ですか？
① 物価 ② 為替 ③ 金利 ④ 賃金 ☐ ☐
- 13 円高によって収益が悪化しやすい、製品を海外へ売る産業を何という？
① 輸入 ② 輸出産業 ③ 投資 ④ 消費 ☐ ☐
- 14 税金の受け入れや国の予算の管理など、政府の資金を取り扱う日本銀行の役割を何という？
① 発券銀行 ② 市中の銀行 ③ 銀行の銀行 ④ 政府の銀行 ☐ ☐
- 15 景気の悪化やデフレからの脱却を目指し、市場への資金供給を増やす政策を行う中央銀行を何という？
① 大蔵省 ② 財務省 ③ 金融庁 ④ 日本銀行 ☐ ☐

